

令和2年2月臨時教育委員会会議録

鳴門市教育委員会2月臨時教育委員会は、2月28日招集告示。

2月28日18時、市分庁舎教育委員会会議室で開会。

同日18時45分閉会した。

・出席者

教育長 安田教育長

委員 加藤委員 濱川委員 川上委員

事務局職員 大林教育次長 笠原教育総務課長 中野教育総務課副課長

その他職員 並木学校教育課長 津田生涯学習人権課長

・傍聴者

なし

・会議は、教育長が議事を進行した。

・議事の内容は次のとおりである。

議案第11号 新型コロナウイルス感染症への対応について

・教育長は、18時、2月臨時教育委員会の開会を宣した。

・教育長は、会議録の朗読を事務局に求めた。

中野教育総務課副課長は、2月定例教育委員会の会議録を朗読した。

・教育長は、会議録の承認について諮り、全委員異議なく承認した。

・教育長は、議案第11号 新型コロナウイルス感染症への対応について、事務局に説明を求めた。

並木学校教育課長は、2月27日、安倍首相が「新型コロナウイルス感染症対策本部会合」において、感染拡大を防止するため、全国の小中学校、高校及び特別支援学校を3月2日から春休みに入るまでの間、臨時休業にするよう要請する考えを表明した。この要請に伴う文部科学省及び徳島県教育委員会からの指導を踏まえ、本市教育委員会の小中学校の臨時休業や感染症予防対策に配慮した幼稚園の運営、小中学校の卒業式などの本市の対応について、説明した。

濱川委員から、現在の状況からは、臨時休業などの対応はいたしかたないとの発言があった。

川上委員から、今後の感染拡大や予防体制の状況などに応じてではあるが、卒業式などは出来る限りの範囲において、開催してあげた方がよいのではとの発言があった。

加藤委員は、校園長会等での学校現場の反応について質問した。

大林教育次長は、各校に国の要請内容については概ね受け入れていただいた。その中で、対応しなければならないこと、実施したいことなど、様々な意見をいただき、きめ細やかな対応については、教育委員会と情報共有しながら各校の裁量による運営となる旨、説明した。

安田教育長は、臨時休業の要請などは初めてのことであり、教育委員会と学校、また学校間での連携や情報共有などを十分に行い、進路指導や学業等の学校運営においてやるべきことに漏れの無いよう、注力する旨、説明した。

- 教育長は、議案第11号について諮り、協議の結果、全委員異議なく承認した。
- 教育長は、18時45分、閉会を宣した。

その他の事項は次のとおりである。

安田教育長は、3月定例教育委員会を、3月9日16時45分から開催することを確認した。